お母さんへ

九月十二日、無事に二十一歳の誕生日を迎えることができました。まずは、私を産んでくれてありがとう。今こうして仕事をしたり、好きなことに挑戦したり、毎日楽しく過ごせているのも、いつも一番近くで支えてくれているお母さんのおかげだと思っています。ダンスでも仕事でも、素敵な人たちに恵まれて過ごせているのは、お母さんの人との関わり方をずっと見てきたからなのかなと思います。嬉しい時は一緒に喜んでくれて、悩んだ時や辛い時には支えてくれて、本当にありがとう。お母さんの安心感に、何度も救われてきました。お父さんが亡くなってから、今まで当たり前だと思っていた毎日も、決して当たり前ではなかったんだと、少しずつ実感しています。兄弟五人を育ててくれて、本当にありがとう。今までたくさん迷惑をかけてしまったけれど、その一つひとつも全部、今の私の成長につながっています。これからもお母さんにたくさん喜んでもらえるように少しずつ恩返しをしていきます。お母さんと二人で過ごす時間も、家族みんなで過ごす時間も、私にとって大切な宝物です。これからもたくさん思い出を増やしていけたらいいなと思っています。いつも本当にありがとう。これからもよろしくね。大好きです。